

2023年度財務諸表に対する注記

2024年3月31日現在

1. 重要な会計方針

- 1) 棚卸図書および貯蔵品の評価基準ならびに評価方法
先入先出法による原価法を採用している。
- 2) 引当金の計上基準
退職給付引当金は、期末退職給与の自己都合時支給額に相当する金額を計上している。
- 3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額およびその残高

特定資産の増減額およびその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	5,979,045	682,744	4,326,520	2,335,269
IRG56日本大会開催引当資産	15,200,000	0	0	15,200,000
当協会積立金	9,000,000	0	0	9,000,000
賛助金	6,200,000	0	0	6,200,000
合 計	21,179,045	682,744	4,326,520	17,535,269

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正 味財産から の充当額)	(うち一般正 味財産から の充当額)	(うち負債に対 応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	2,335,269	0	0	2,335,269
IRG56日本大会開催引当資産	15,200,000	6,200,000	9,000,000	0
合 計	17,535,269	6,200,000	9,000,000	2,335,269

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額および当期末残高

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累 計額	当期末残高
什器備品(レジストグラフ)	1,438,500	1,438,499	1
合 計	1,438,500	1,438,499	1